

アクロレイン

Acrolein



1. 別名

アクリルアルデヒド

2. 性質

液体 無色 刺激臭

分子量；	56.06	比重；	0.839
蒸気密度；	1.93	沸点；	52.7
蒸気圧；	29kPa(蒸気濃度 28.9%)		
下部引火点；	- 18	上部引火点；	21
爆発範囲；	2.8 ~ 31%	発火温度；	220
溶解性；	可溶(20 21.6/100g水)		
許容濃度；	日本0.1ppm 米国0.1ppm(STEL 天井値)		

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； きわめて引火しやすい。
人体への影響； 蒸気は、0.05ppmで、目、鼻を強く刺激し、涙をもよおす。また、吸入すると気管支炎をおこす。液が皮膚につくと、激しい炎症を起こす。熱または炎にさらすと、分解して毒性の高い煙りを発生し、危険である。

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法(NIOSH),
吸光光度法(4-ヘキシルレゾルシノール法)

5. 用途及び発生場所

グリセリン・アクリルアルコール・塗料・医薬品(メチオニン)等の原料・樹脂加工剤

6. 関係法令

安衛令(危険物), 毒劇法(劇物), 大気法・消防法(危険物第4類第1石油類), 高压法(可燃性ガス, 毒性ガス), 車両法(高压ガス, 危険物, 爆発性液体), 危険物船送則(引火性液体類), IMDGコード・クラス3-1

7. 検知管の適用

